

地域別消費総合指数の作成方法の変更について

平成 25 年 5 月 28 日

内閣府政策統括官（経済財政分析担当）

参事官（地域担当）

地域別支出総合指数（RDEI）については、平成 24 年 5 月より 3 か月毎に公表する地域経済動向と共に内閣府のホームページ上で公表しているところです。

この度、地域別支出総合指数を構成する地域別消費総合指数について、消費の実勢をより的確に反映させるべく、以下の様に作成方法を変更しましたので、お知らせいたします。

従来の方法	今回の変更
総務省「全国消費実態調査（2009 年）」の購入先分類・品目分類を基に、消費支出の総合的な動向を把握する上で重要と考えられる 44 系列を採用し、同調査の 2009 年平均を基準支出額として各系列の月次の変化を反映させる。	左記 44 系列のうち、月次支出額の変化率が他の系列と比較して著しく大きい「授業料」の採用を取りやめ、43 系列で作成する。

「授業料」は、総務省「家計調査」の同項目を元に作成している。変化率が他の系列と比較して著しく大きい要因は、家計調査のサンプル替え、学校によって授業料を支払うタイミングが異なること等が考えられる